

令和元年度 テーマ型募金

奈良県ぴ～すぺ～す | peace(安心) + space(空間) | プロジェクト

参加団体募集!!



誰もが住み慣れた地域で安心、安全に暮らすことが出来る地域福祉コミュニティ実現のため、住民自らが参加する多様な活動が求められています。

「奈良県ぴ～すぺ～すプロジェクト」は、そんな活動をされている団体を財政面から支援するため、共同募金の仕組み(広報・税制優遇等)を活用し、**団体自らが共同募金会と協働して募金活動を行うものです。**

このプロジェクトに参加し、皆様方の活動を広く県民にアピールしませんか!!!

○助成対象活動・対象団体

- ①地域から孤立をなくす活動
 - ②生活課題を抱える方への支援活動、
 - ③社会参加支援に関する活動
 - ④子育て支援及び児童健全育成に関する活動
 - ⑤その他、福祉に係る社会活動・地域課題の解決に取り組む活動
- 上記の活動に取り組み、奈良県内に主な活動拠点がある団体(社会福祉法人・特定非営利活動法人・ボランティア団体等)

○助成対象年度

令和2年度に実施する事業

○助成額

各団体が集めた額(事務手数料除く)+マッチングギフト額

○申請受付期間

令和元年6月14日(金)～7月31日(水)

○募金活動期間

令和2年1月1日～3月31日

○説明会

令和元年7月1日に、本プロジェクトについての説明会を開催します。6月25日までに、奈良県ぴ～すぺ～すプロジェクト説明会参加申込書をFAXしてください。

(本プロジェクト参加申請につきましては、説明会参加必須ではありません)

<参加申請方法>

奈良県ぴ～すぺ～すプロジェクト実施要領をよくお読みいただき、所定の奈良県ぴ～すぺ～すプロジェクト参加申請書に必要事項を記入し、提出してください。(郵送でも結構です)

後日、必要に応じて申請内容等の説明を求める場合があります。

上記、奈良県ぴ～すぺ～すプロジェクト実施要領・奈良県ぴ～すぺ～すプロジェクト参加申請書・奈良県ぴ～すぺ～すプロジェクト説明会参加申込書については、奈良県共同募金会ホームページからダウンロードするか、または奈良県共同募金会に直接請求してください。



<お問い合わせ>



社会福祉法人 奈良県共同募金会

〒634-0061 奈良県橿原市大久保町 320 番 11

TEL 0744-29-0173 FAX 0744-29-0174

E-mail info@nara-akaihane.com

URL http://www.nara-akaihane.com

令和元年度 テーマ型募金
奈良県ぴ～すぺ～す【^{ピース}peace(安心)+^{スペース}space(空間)】プロジェクト
説明会

奈良県ぴ～すぺ～す【^{ピース}peace(安心)+^{スペース}space(空間)】プロジェクトとは、奈良県内に主な活動拠点があり、誰もが住み慣れた地域で孤立せず、安心・安全に暮らせるために、公的な制度だけでは解決できない福祉に係る社会課題、地域課題に取り組んでいる団体(社会福祉法人・特定非営利活動法人・ボランティア団体等)に対しての助成となります。

このプロジェクトに参加する団体自らが、その活動資金を集めるために、共同募金の仕組み(広報面、税制面等)を利用して、共同募金会と一緒にその活動の必要性をアピールしながら、募金活動をするものであり、1月～3月に行います。

つきましては、令和元年7月1日に説明会を開催いたします。説明会に参加希望の方は、FAXにて令和元年6月25日までに奈良県共同募金会まで、お申し込みください。

(本プロジェクト参加申請につきましては、説明会参加必須ではありません)

開催日時：令和元年7月1日(月) 13時30分～15時まで

開催場所：奈良県社会福祉総合センター 5F 研修室 A
奈良県橿原市大久保町 320-11

奈良県ぴ～すぺ～す【^{ピース}peace(安心)+^{スペース}space(空間)】プロジェクト説明会参加申込書

(団体名) _____ (参加人数) _____ 名

(参加者名) _____

(TEL) _____ (FAX) _____

説明会・申請等について、ご質問等ありましたらご記入ください。

※令和元年6月25日(火)までに、FAXにてお申し込みください。

奈良県共同募金会 (担当：森田、木谷)

FAX : 0744-29-0174



テーマ型募金

奈良県ぴ～すぺ～す【peace(安心)+space(空間)】プロジェクトについて

奈良県ぴ～すぺ～すプロジェクトとは？

プロジェクトに参加する団体自らが募金目標額を設定し、奈良県共同募金会と協働して、共同募金の仕組み(広報面・税制面)を活用しながら、団体の活動も併せて広くアピールし、1月から3月まで募金活動を行うプロジェクトです。

助成対象となる団体は？

誰もが住み慣れた地域で孤立せず、安心・安全に暮らすために地域課題に取り組むボランティア、特定非営利活動法人 等

参加するメリットは？

- ・集めた募金は全てその団体への助成となります。(事務手数料除く)
- ・募金目標額に達しない場合、奈良県共同募金会よりマッチングギフトを受けられます。
- ・単に助成を受けるだけでなく、団体の広報活動にもつながります。
- ・参加団体相互のネットワークづくりが出来、活動の幅が広がります。



どんな募金活動をするのか？

- ・10月1日 近鉄奈良駅前でのオープニングセレモニーでの街頭募金
- ・9月～11月 チラシ作成、募金手法についてのワークショップ
- ・12月 カレンダーチャリティーバザーにてチラシ配布
- ・1月～3月 参加団体毎に、DMや募金箱設置、企業等に依頼
- ・1月初旬と毎月26日 天理駅前にて、合同街頭募金



どんなサポートがあるのか？

- ・チラシ制作やHP掲載、インターネットを活用し全国に寄付依頼・受付、報道機関への情報提供、各参加団体所在地企業へDMで寄付依頼・受付



昨年度参加団体からの感想

- 「赤い羽根共同募金という信頼性の大きさがあって、団体への寄付につながった」
- 「地域の方々に広く活動内容を知っていただけた」
- 「学生スタッフも募金活動をし、良い経験が出来た」
- 「新たな団体との出会いがあり、今後の取組に繋がると思う」



昨年度の募金実績

参加団体	6団体
目標額	3,608,000円
募金額	2,277,995円
マッチングギフト額	280,700円
助成総額	2,558,695円

令和元年度 テーマ型募金
 奈良県ぴ～すぺ～す【^{ピース}peace(安心)+^{スペース}space(空間)】プロジェクトの
 今後のスケジュール

令和元年	6月～7月末	参加団体募集期間 (7月1日に説明会開催)
	8月中旬	奈良県ぴ～すぺ～すプロジェクト実行委員会 (参加団体選考・プレゼンテーション)
	9月～11月	実行委員、参加団体が集まって、募金活動について、 チラシ作成について等の会議を実施
	10月1日	共同募金運動オープニングセレモニーにて 街頭募金実施
	12月	カレンダーチャリティーバザーにてチラシ配布
令和2年	1月～3月	募金活動 (1月3～6日及び毎月26日天理駅前にて合同街頭募 金及び、活動報告会実施予定)
	4月	奈良県ぴ～すぺ～すプロジェクト実行委員会 (助成額・次年度のプロジェクトについて)
	5月末～6月上旬	助成決定通知書交付式及び事務説明会
令和3年	～3月末	令和元年度奈良県ぴ～すぺ～すプロジェクト助成事 業終了

奈良県ぴ～すぺ～すプロジェクト実施要領

社会福祉法人 奈良県共同募金会

1 目的

奈良県共同募金会(以下「本会」という。)の「テーマ型募金(使途選択募金)」である奈良県ぴ～すぺ～すプロジェクト(以下「本プロジェクト」という。)は、誰もが住み慣れた地域で孤立せず、安心・安全に暮らすために地域課題の解決に取り組むボランティア団体、NPO等の活動資金調達を支援する。

併せて、個々の団体が掲げる地域課題(募金テーマ)について募金活動を通じて普及啓発することにより、地域福祉の更なる推進に資する。

2 内容

本プロジェクトに参加する団体(以下「参加団体」という。)自らが、共同募金の仕組み(広報面・税制面)を活用して、その活動の必要性を広く県民にアピールしながら、その活動資金を調達するため、共同募金の使途選択募金への協力を呼びかける。

この使途選択募金を、共同募金会を通じて、当該参加団体の活動資金として助成する。

3 助成対象活動

助成対象活動は、公的な制度だけでは解決できない福祉に係る社会課題、地域課題とし、次の活動とする。

- ① 地域から孤立をなくすための活動
- ② 生活課題を抱える方への支援活動
- ③ 社会参加支援に関する活動
- ④ 子育て支援及び児童健全育成に関する活動
- ⑤ その他、福祉に係る社会活動・地域課題の解決に取り組む活動

4 参加団体の要件

参加団体は、次の要件を満たしている団体とする。

- ① 奈良県内に主な活動拠点があること。
- ② 民間の非営利団体であること。(法人格の有無は問わない)
- ③ 公益性を有すること
- ④ 特定の企業、政党、宗教団体等から独立して活動していること
- ⑤ 3人以上の会員で組織されていること
- ⑥ 組織の運営に関する規則(会則、定款等)があること
- ⑦ 活動、事業の内容や財務の状況を公にできること
- ⑧ 共同募金運動を通じて、自団体の活動を広く普及できること
- ⑨ 同一年度に本会又は市町村共同募金委員会から助成を受けていないこと
- ⑩ 協働して募金活動ができること
- ⑪ 本プロジェクトの諸会議に参加できること

5 事業参加の申請

参加申請については、別紙「奈良県ぴ～すぺ～すプロジェクト 参加申請書」により行う。

6 参加団体の選考

奈良県ぴ～すぺ～すプロジェクト実行委員会(以下「実行委員会」という。)により選考する。

- (1) 活動の必要性・緊急性・先駆性を考慮して助成対象を選定する。
- (2) 地域の課題解決のための活動に対する支援を優先する。

(3) 共同募金から過去に助成を受けていない団体を優先する。

7 募金運動期間

参加団体決定年度の1月1日から3月31日までとする。

8 助成対象経費

活動に関わる人件費、施設借上費、謝礼、資材作成費、旅費交通費、備品購入費、通信運搬費、消耗品費、光熱費、保険料、借料等、その他、実行委員会が必要と認めた経費等とする。

9 助成方法

各参加団体への助成額については、次に規定する算出方法により助成額を算出し、実行委員会にて審査、確定の上、理事会、評議員会にて決定する。

(1) 使途選択募金

共同募金運動期間中に入金された参加団体宛ての指定募金は、使途選択募金として、その全額を当該参加団体に助成する。

また、参加団体指定のない募金については、参加団体へ均等に加算する。

運動期間外に入金された募金は、本会で預り金として取扱い、次年度の募金額に加算する。

但し、当該参加団体が次年度の本プロジェクトに参加しない場合、又は本会が本プロジェクトを実施しない場合は、本会の一般募金として取り扱う。

(2) マッチングギフト

①募金額が参加団体の目標額に達しなかった場合、マッチングギフトとして本会が設定した予算(以下「予算額」という。)の範囲内で、増額して助成する。

②マッチングギフト額は以下の計算式により算定する。但し、当該参加団体の目標額と募金額の差額又は当該参加団体が集めた募金額のいずれか低い額を限度とする。また、募金額が目標額に達した参加団体にはこれを支給しない。

各参加団体の募金

$$\frac{\text{各参加団体の募金}}{\text{本プロジェクトによる募金総額}} \times \text{予算額} = \text{マッチングギフト額(100円未満は切り捨て)}$$

10 事務経費

広報資材作成費(チラシ等)として、募金額の10%を事務経費として参加団体負担とする。但し、上限は5万円とする。事務経費は、助成金の決定の際に控除する。

11 本会の支援

参加団体に対して募金活動のノウハウを提供し、次の支援を行なう。

(1) 広報

- ①本会ホームページで公表
- ②中央共同募金会「ふるサポ」への掲載依頼
- ③広報チラシの企画・作成
- ④街頭募金等での本プロジェクトの報道依頼

(2) 活動

- ①募金運動資材の貸与
- ②参加団体所在地の企業へのダイレクトメールによる寄付依頼
- ③カレンダーチャリティーバザーでのイベント募金協力
- ④郵便振込用紙の作成
- ⑤街頭募金の調整・協力、道路使用許可申請、使用料の納付
- ⑥募金の入金管理、領収書発行、週1回各団体へ実績報告
- ⑦募金活動に関する会議、研修会の開催

12 その他

この要領に定めがない事項については、「社会福祉法人奈良県共同募金会共同募金助成要綱」によるものとする。

付則 この助成要領は、平成27年4月1日から施行する。
この助成要領は、平成28年6月1日から施行する。
この実施要領は、令和元年6月1日から施行する。

※この用紙に記載されました個人情報、配分に係る業務に利用することを目的とし、
本会において適正に管理し、無断で第三者に提供しません。

【別紙】

令和元年度 テーマ型募金
「奈良県ぴ～すぺ～す【^{ピース}peace(安心)+^{スペース}space(空間)】プロジェクト」
(平成31年度実施事業)

－ 参加申請書 －

社会福祉法人奈良県共同募金会

奈良県ぴ～すぺ～すプロジェクト実行委員会 御中

令和元年 月 日

フリガナ 法人・団体名			
フリガナ 施設名			
フリガナ 代表者	〒	フリガナ 担当者	
住 所	〒 —		
T E L	() —	F A X	() —
携 帯 番 号	() —	(代表者・担当者)	
メールアドレス	@		

設立(活動開始)	年 月 日	会 員 数	名
団体の目的、 活動内容			

助成を受けて解決 したい地域課題の 事業名	
地域課題解決に向けて の具体的な事業内容	

【別紙】

活動に係る 必要額(目標額)	円
-------------------	---

活動に係る 必要額の内訳 (優先度が高い順に記載してください)	支出科目	内容	金額 (円)	
	合 計			

※支出科目は下記を参考にしてください。内容はその支出科目についての詳細を記入してください。

共同募金統計システム (赤い羽根データベース「はねっと」) 標準科目一覧より	
事業関係	・謝礼 ・保険料 ・施設、備品借上料 ・入場料 ・使用料 ・資料購入費 ・材料等購入費 ・企画、調査、研究費 ・広報費 ・資料、資材作成費 ・設置費 ・実費弁償 ・工賃 ・見舞金品、祝い金品 ・工事費 ・研修費
土地・建物関係	・土地の取得、造成 ・建物新築 ・建物増改築、補修
車両関係	・車両購入費
備品関係	・備品購入費
管理経費関係	・通信運搬費 ・消耗品費 ・宿泊費 ・燃料費 ・光熱費 ・水道費 ・賃借料 ・人件費 ・建物、備品の維持管理費 ・旅費交通費

添付書類①～⑤は必須
① 会則・運営要綱・規約等 ② 役員名簿・会員名簿 ③ 見積もり・積算根拠 ④ 前年度の事業報告書・決算書 ⑤ 当年度の事業計画、予算書 ⑥ 会報・チラシ等 ⑦ その他事業に関して参考になる資料があれば添付して下さい。

■参加申請受付について
・令和元年 7 月 31 日(水)【必着】

